

研修報告

目的

保育士確保対策を学びに

文教厚生
常任委員会

(8月23日～24日)

研修1日目

●研修地

千葉県船橋市

●研修内容

船橋市の保育士確保の取組は全部で9項目

- ① 保育士の処遇改善として
「ふなばし手当」↓給与
へ年間約58万円の上乗せ
補助(私立園対象)
- ・臨時保育士賃金の引き
上げ(公立園対象)
- ・常勤保育士の採用増
(公立園対象)
- ② 保育士宿舍借上事業
(家賃補助)
- 採用後5年目までの保

- ③ 保育士養成修学資金
貸付事業(市単独事業)
指定保育士養成施設で
ある学校の学生に月額
3万円を貸付。卒業後、
市内の保育園等保育士と
して正規の修学期間以上
勤務した場合、返済を免
除。
- ④ 保育士キャリアバン
(現在は船橋市保育協議
会が市の補助事業として
実施)
- 「ふなっしー」のデザ
インのパンフレットを作
成。県内外の保育士養成
校等へ職員が訪問。船橋
市の魅力や保育士支援を
PR。
- ⑤ 私立保育園合同おし
ごと相談会
年2回開催。船橋市保
育協議会・ハローワーク

- ⑥ 保育士就職支援研修
会
年2回おしごと相談会
開催(潜在保育士も参加
できる)、保育士として
の就職に結びつく研修会
の実施。
- ⑦ 保育職場復帰支援事
業
年1回実施。潜在保育
士等が円滑に復帰できる
ように、実習受入園(公
立私立)と実習希望者を
市がコーディネート。ま
た、実習時の保険を市の
負担で加入。
- ⑧ 保育士就業継続支援
研修
年4回実施。現役の保
育士(公立私立)を対象
に、保育士としての就業
継続に資するように各種
研修会の実施。
- ⑨ 保育士の子供の優先
入所
市内の保育所等に勤務
する保育士の子どもの優
先入所。
以上のような取組が行

われていた。
◎その効果等は
☆「待機児童解消緊急ア
クションプラン」が平成
27年度に作成され劇的に
待機児童数が減少。
☆3つの支援メニュー
(給与の上乗せ補助・月々
の家賃補助・修学資金の
貸付)の補助を状況によ
り増額し、また国の補助
なども利用した。
☆修学資金の貸付、保育
士試験による資格取得支
援により志願者は増加。
☆保育士の研修は年4回
実施し、給与の上乗せ、
家賃補助は基本的には今
後も継続していきたい。
☆保育関係では3つの課
を設け、各支援に平成30
年度予算で約12億円が予
定されている。



研修2日目

●研修地

東京都杉並区

●研修内容

「杉並区の保育士確保
支援策について」

- 補助金等
- ・人材広告費補助
保育人材の募集に必要
な広告費宣伝費、会場借
上料等(区の単独事業)
- ・宿舍借り上げ支援事業
国・東京都の補助事業
を活用して月額8万2千
円を上限とした支援事
- 業。
・保育士資格取得支援事
業。
国・東京都の補助事業
を活用して保育士資格の
取得を支援する事業者に
対する補助。
・商品券支給
4月1日に公立を除く
区内の保育施設に新規採
用された保育士に対し
て支給。区内共通商品券
5万円。
・これから保育士になる
うという人へのチラシ作
成(新規開設保育所事業
者紹介リーフレット…
4千部作成)

